

**令和元(2019)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）
実績報告書（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」**

令和2年1月16日

独立行政法人 日本学術振興会理事長 殿

		課題番号	19HP0024
主催団体 所在地	〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町167 ビューフォート五条烏丸3階		
主 催 団 体 名	公益社団法人	代表者職名	代表理事
	日本放射線技術学会	代表者氏名	白石 順二 印

令和元(2019)年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」について、下記のとおり補助事業の実績を報告します。

シホ°ジウム・ 学術講演会等名	平成31年度 市民公開講座：専門家と学ぼう！放射線事故・災害時に自分でできる放射線防護－良い事 vs. ダメな事－							
実施主体 (支部等)	広報・渉外委員会	代表者職名	委員長					
		代表者氏名	岩永 秀幸					
開催日	令和 元年 11月 30日 (土) ~ 令和 元年 11月 30日 (土) (1日間)							
会場名	ビッグハート出雲		開催地：島根県出雲市					
参加者数 (※ 交付申請書に記載した参加予定者数)	33 人 (72 人) ※		/					
費目別収支決算表								
実支出額の 使用内訳	合計	会場借料				消耗品費	人件費・謝金	その他
	1,200,000円	40,598円				7,710円	506,792円	644,900円
交付申請書 に記載した 補助金の 使用内訳	合計	会場借料	消耗品費	人件費・謝金	その他			
	1,200,000円	60,000円	9,000円	567,000円	564,000円			

シンポジウム・学術 講演会等の目的	「放射線・放射能の基礎、線量計の正しい取り扱い、被ばくとリスクの考え方、放射線防護の正しい対応」の4本柱を中心に情報を提供し、体験学習を通して放射線・放射能に関する理解を深めていただき、放射線防護の実践的な知識や技術を伝授することを目的とする。この目的が達成できれば、放射線に関連した事故や災害の発生時に、自らの放射線防護はもとより、親が子、あるいは周囲への放射線防護を迅速に実践することが可能となるため、国民全体に対する被ばく低減につながる。また、国民が抱く医療被ばくや放射線検査に対する不安の払拭にもつながると確信している。
シンポジウム・学術 講演会等の概要	プログラムは、第1部～第3部の3部構成とした。 第1部（放射線・測定器を理解しよう） ：放射線の基礎（概論）、身の回りにおける放射線の利用、放射線を可視化する測定器の特性を解説した。ここでは、日常生活において放射線がどのように利用されているのか、各種放射線に対応した測定器・測定方法について、正しく校正された線量計でなければ測定結果の信頼性が乏しいことを理解していただいた。 第2部（放射線被ばくの影響と防護を理解しよう） ：放射線被ばく（医療被ばくを含む）とリスクの考え方、放射線に関連した事故や災害の発生時に実践すべき事項を解説した。ここでは、放射線被ばく（医療被ばくを含む）に対する不安を払拭するため、過去の事例から正しい対応方法を教授した。 第3部（放射線測定のポイントを理解しよう） ：測定器の使用における注意点、放射性物質が衣服や皮膚（健常部位、傷病部位）に付着した場合の対応を解説した。ここでは、測定器の使用方法で測定結果が大きく異なること、放射性物質の付着を見逃す可能性があること、放射性物質が付着した場合でも身の回りの物を利用して放射線の除去（除染）ができることを体験型学習から理解を深めていただいた。使用する測定器は、衣服や皮膚の表面に付着した放射性物質の発見に有効なGM計数管式サーベイメータとした。GM計数管式サーベイメータは、 β 線や γ 線を測定可能であり、放射線に関連した事故や災害が発生した場合に対応している。このGM計数管式サーベイメータは、福島第一原子力発電所の事故でも避難者の汚染検査（スクリーニング検査）に使用されてきた。本実習では、福島第一原子力発電所の事故時に現地で活動した経験を活かし、実際にスクリーニング検査を体験していただき、スクリーニング検査の重要性、測定時の注意すべきポイント、その後の除染対応について理解していただいた。

主催団体の 事務 連絡者	〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鰐屋町167 ビューフォート烏丸五条3階 TEL:075-354-8989 (内線 なし) 所属・職名 公益社団法人 日本放射線技術学会・事務局長 FAX:075-352-2556 氏名 宮高 睦 E-mail:master@jsrt.or.jp
--------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------